

## 東海4県、駆けめぐる



8月22日 名古屋市緑区



8月4日 名古屋市熱田区



8月3日 愛知県大治町

### 中野たけし予定候補 からのメッセージ

集いや演説会、訪問活動に加え、野党合同演説会での弁士など、東海4県を駆け巡っています。情勢では、内閣改造後も、さらに変化を感じています。

愛知県内での宣伝では、スパー前で70代女性が、「内閣改造で文部科学大臣、稲田大臣もいなくなったが、これで加計学園問題やPKO日報問題などがうやむやにされては困る。共産党は追及で引き続き頑張る」と。

駅前では、50代の10人ほどのサフリーマンが、「日本の共産党、しっかりやれ。もう自民党の安倍はだめだ。いくら内閣の改造をしても反省も中身もない」「今、もう日本共産党が一番しっかりしている。安倍政権は、ウソの上塗り信用できない」

い」と話してくれました。

安倍政権の最も厳しい対決者として、また安倍政権を退陣に追い込むために、「市民と野党の共闘」に全力を尽す日本共産党への信頼が、従来の日本共産党支持層の枠を超えて広がっていること感じる反応が生まれています。

解散総選挙を勝ち取り、「市民と野党の共闘の勝利」と「日本共産党の躍進」へ、引き続き、みなさんと一緒に力を尽くします。



### 比例は日本共産党

### 中野たけしを国会へ

衆議院比例東海ブロック選出の共産党議員は現在もとら伸子さんと島津ゆきひろさんの二人ですが、今度の選挙で三人に増やして発言力アップをめざします。「共産党」と書く人が増えれば、三人目の中野たけしさんを三重県から初の国会議員として送り出すことができます。



# 私は言いたい

## 核兵器廃絶の運動を広げたい

広島、長崎への原爆投下から72年の時が流れました。あの日、一瞬にして数万人も  
の命を奪った一発の原子爆弾。この比類な  
き残虐な兵器が地球上になんと一万五千発  
も存在するといえます。折しも今、日々伝  
えられるようにアメリカと北朝鮮の両核保  
有国が「覚悟しろ」といわんばかりに核兵  
器の使用をちらつかせながら挑発をくり返  
しています。万が一、どちらかが戦火の口  
火を切ったなら多くの死者を出し、見るも  
無惨な結末になるのは誰しも想像がつくは  
ずなのに……。核を保有する国々は広島、  
長崎の歴史からどのような教訓を学んだの  
でしょう。こうしたなか、国連では核兵器  
禁止条約が採択され、「核兵器を使う事は  
言うまでもなく、開発や核兵器による威嚇  
(いかく)も違法にします」というルール  
が作られようとしています。これこそが、  
人間の良識というものではないでしょ  
うか。被爆体験をもつ日本はだれよ  
りもこの条約を世界中にひろげてい  
かなければならないのに、アメリカ  
の顔色をうかがってばかりいて情け  
ない話だと思えます。安倍総理の尻  
をたたくつもりで私たちも核兵器廃  
絶の運動を広げていきたいです。

(谷口 茂)

## 諸人こそぞりて 現代版

1. もろびとこそぞりて 歌いまつれ  
心ひとつに 声を合わせて  
アベは辞める アベは辞める アベ アベは辞めるよ
2. 平和の憲法 打ち崩して  
戦争のできる 国づくり目指す  
アベは辞める アベは辞める アベ アベは辞めるよ
3. フクシマの事故を 置き去りにして  
再稼働ばかり 推し進めてきた  
アベは辞める アベは辞める アベ アベは辞めるよ
4. モリトモもカケも 無関係だと  
子どもでもわかる 嘘を重ねた  
アベは辞める アベは辞める アベ アベは辞めるよ
5. 日本に平和と 民主主義を  
とりもどすために 力合わせよう  
アベが辞める アベが辞める アベ アベが辞めるまで

讚美歌「諸人こそぞりて」替え歌

作詞 道家 桂



## アベ政治 モーイイヨーと

法師蟬 みきを

「アベ政治を許さない」とは、俳句界の  
重鎮、金子兜太先生が言われ、揮毫された  
言葉で、昨年来あらゆるところでつかわれ、  
皆を励ます言葉となった。そのように言葉  
というものの持つ力は大きいものがある。  
然るに、かの安倍首相の言う言葉の不可解  
さがますます、以前にも増してきているよ  
うに思われるのだが、その言葉をなぜか信  
じ、支持する人たちがまだまだ居られるの  
は不思議なことである。

今、私は、「一写一詠」として、自分で  
撮った写真に俳句をつけることを「一日一  
句」自分に課している。発表は、ネット上  
が主であるが、たまに上記のような「時事  
詠」も詠んで見る。これがとりわけ難し  
のだが、正しい言葉  
の持つ力を信じ、ジ  
ワリとジワリと追  
詰めていかねばなら  
ないときだと思っ  
ている。



八月や戦のことを忘れまじ

あの夏の父の出征爽竹桃



はしづめ圭一の

はじめの一步

## いま訴えたいこと。 「国際法上認められる自衛権」に要注意！

8月27日(日)後援会の皆さんと、宣伝カーで周りながら、街頭で訴えました。一番訴えたいことは憲法を守り活かそうということです。

安倍首相は、なんとか自分の任期中に憲法を変えたいと、秋の臨時国会で、衆参の憲法審査会に自民党改憲案を提出すると言っています。

悲惨な戦争をしないと誓った憲法9条は、国民から支持され70年を歩んできました。NHKの調査でも、9条が日本の平和と安全に役に立っていると答えた人が82%にのぼります。「憲法9条は守るべきだ」という声は多数です、9条を書き換えることは世論が許しません。

だから、9条を変えるのではなく、9条に第3項を書き加えるという、姑息な手を使おうとしています。どのように書き加えるのか？

例えば「我が国の平和と安全を確保するため、国際法上認められた自衛権を行使する目的で、自衛隊を保持する」という記述です。「国際法上認められる自衛権」と書かれたとたんに、自衛隊は「普通の軍隊」となり、どこでも戦争できる自衛隊になってしまいます。このことを多くの皆さんに理解してほしいと思います。

(鈴鹿市議会議員 橋詰圭一)



白馬にて  
8月5日

## NHKがんばったなあ

毎年、8月15日を前後してテレビで「終戦特集」などの番組が放送されます。

今年は「NHKスペシャル」など例年にもまして見応えのある番組が多かったように思います。印象に残ったものをかぞえあげてみると「731部隊の真実」「樺太地上戦終戦後7日間の悲劇」「原爆と沈黙、長崎浦上の受難」「戦慄の記録インパール」「告白、満蒙開拓団の女たち」などなど。番組を見てまだまだあの戦争について知らないことが多いことに改めて驚くと同時に二つのことを思いました。ひとつは「NHKがんばったなあ」という思い。政権よりの報道が多いといわれるなか、丹念に調査と取材を重ね「戦争と平和」について深く考える番組を作ったなあ

組を作ったなあ姿にジャーナリズムの矜持を感じました。もう一つ思ったのは、90歳をすぎて、加害または被害の証言をされることの勇氣。子や孫もいれば親戚もあるでしょう、「不名誉」といわれるかもしれない。でもあえて実名で証言されたのは、「二度と戦争があってはならない、これだけは言い残したい」という痛切な願いがこめられているように思いました。「昨日の聞き手は明日の語り部」という言葉があるそうですが、戦争を知らない世代も後世に戦争の真実を伝えていきたいと思えます。

(桜島町 S)





石田 秀三の

かけある記

## 「北朝鮮」問題で思うこと

北朝鮮による相次ぐミサイル発射の報道のたびに、政府、メディアが大騒ぎし、国民の不安をおおっています。もちろん北朝鮮の行為は非難されなければなりません、今こそ事態を冷静に見ることが必要ではと思います。

### ◎日本はミサイルの標的になるのか？

問題の中心は、北朝鮮とアメリカが軍事的な対立をエスカレートしていること。その一方のアメリカの基地が、沖縄はじめ日本各地に置かれている。この基地が攻撃目標となるのが、日本にとっていちばん危険だと思います。米軍基地の目的は日本を守るのではなく、北朝鮮やアジアに向けての前線基地なのです。

アメリカと一緒に「対話より圧力だ」と叫ぶより、トランプ大統領に「日本を戦争に巻き込むような軍事的対決はやめて、あくまで話し合いを」と提言すべきです。

### ◎「避難訓練」や「ミサイル迎撃」を言う政府のねらいは？

津市の出外れの町で「ミサイルからの避難訓練」

がありました。建物に隠れて頭を抱える練習をして身を守れるとは思えませんが、みんなマジメに参加していました。またミサイルが日本上空を通るときは超高度で、これを撃ち落とすことなど不可能です。なのに政府は、さっそく迎撃ミサイルなどの増強を進めると言います。

ミサイル騒動を利用して、国民が政府の言うことに疑問を抱かずに従う、軍備の増強にも賛成する、そんな「空気」が作られようとしているのでは？と覚えてなりません。

### ◎72年前まで北朝鮮と同じような国だった、わが日本

北朝鮮はとんでもない国だと非難する日本は、いまでこそ民主主義の国ですが、ちょっと前までは政府と軍部が暴走する独裁国だったということを、忘れてはいけないと思います。政府やメディアの言うことを鵜呑みにせず、「空気」に流されないようにしましょう。

かつてナチスドイツのナンバー2だったゲーリングが、次のように言ったそうです。

戦争をしたいと思う国民はいないが、政府に国民を従わせるのは簡単だ。「われわれは外敵に攻撃されている」と叫び、平和主義者を「愛国心に欠け国家を危機にさらす連中」と決め付けるだけでいい。この手法はどの国でも有効だ。

(鈴鹿市議会議員 石田秀三)

お知らせ

## 秋の後援会バス旅行

とき 11月26日(日)

ところ 岐阜県多治見市モザイクタイルミュージアム&虎渓山永保寺

モザイクタイルミュージアムは、世にも不思議な形の建物、中は多治見のタイルあれこれ、虎渓山は、紅葉が素晴らしい禅寺です。

詳しくは次号で・・・





## ご存知ですか？

みなさん鈴鹿市議会では加齢による聞こえの悪さを補うために、ヘッドホンを貸し出ししています。傍聴にお出かけになられた時は借りてみるといいと思います。このヘッドホンは数年前に傍聴に来られた方が議場の声は聞こえにくくてせっかく傍聴に来たけれど苦痛なので次回からは家でテレビ中継を見るわ、と残念そうに帰って行かれました。その方の



森川ヤスエの

こころに夢を

声を拾って、実現したものです。せっかくの議論をしっかりと聞いていただきたく、顔見知りの傍聴者には口頭で借りることを進めています。みなさん使ってみると声がよく聞こえると好評です。ご存知でなかった方も市議会の傍聴にお見えの際には一度借りてみてはいかがでしょうか？

(鈴鹿市議会議員 森川ヤスエ)

## ドイツ子育て事情2017

盆過ぎて10日ほどドイツに孫守に出かけました。ドイツ西部、日本人の多いデュッセルドルフ市の郊外、メアブッシュの街です。あたりは農地も残る新興住宅地、新しく建てた5軒長屋の一角が娘たちのすみかです。

そこで、男の子2人(5歳半と1歳半)を働きながら育てています。長男は幼稚園、今は夏休み中。次男はターゲスマッター(Tagesmutter 日中のお母さん)という5人までの幼児を自宅や近くの公園で遊ばせて預かってくださる方がいて、そこのお世話になっていきます。お昼や食事もお世話してくれます。このターゲスマッターさんは市の公的な制度で、メアブッシュの市の窓口に申し込んで空きがあったら預けられます。キンダーガーテン(幼稚園)と同じ7ヶ月から預かってもらえます。もちろん、ターゲスマッターさんは市の資格がいります。近年は働く若いお母さんも多く、人が足りていません。

保育料ですが、幼稚園もターゲスマッターも基本的には同じ。親の年収と預ける時間範囲(週25・35・45時間)と給食の有無により決まりますが、およそ月2000〜4000ユーロ(2万6千円〜5万2千円)です。ただ、第1子、第2子と預けると安い方はただ(無料)です。これは外国人も基本的に同じ。(デュッ

セルドルフでは子どもが3〜6歳になると全員ただ。市の財政の大きさ所以ですかね?)

その上、この国では「子ども手当」があります。娘の家では毎月380ユーロ(約5万円)が支給されています。(内訳は第1子分180ユーロ、第2子分200ユーロ、3人目が生まれるともっと額は多く支給されます。)これなら、3人目を産もうと思えますよね。

兄の幼稚園は20人のクラスが基本で、2人の正規の先生と一人のアシスタントがつきます。兄の幼稚園では定員の中に難民の子の分も空けてあります。今3人の難民の子が通っているそうです。父母負担とか奉仕作業はありませんが、おもしろいチャリティがあって、子どもたちがマラソンのように校庭を回って、回った回数分寄付するのだそうです。子どもたちは一生懸命走りますから、運動のあまり得意でない長男は48周、全体の3位で48ユーロ(6240円)も寄付したのだそうです。

親たちの関心や話も聞こえてきます。「メアブッシュは有料なのに隣のデュッセルドルフよりサービスイいわねえ」「お腹空かせて帰ってくるけど、ちゃんと食べさせてくれるのかしら」「お昼ごはん質が悪くない?」など、その辺は日本の親と同じかも知れませぬね。

(石薬師町 萩森 繁樹)

やくみろの  
小言・大言  
その558



絵手紙

伊藤多江子さん

私のふるさと

第10回



写真は鳥取県旅行観光ガイドより

某歌手が出演し天然水のCMでおなじみの鳥取県伯耆富士と名高い、大山（だいせん）の麓になる伯耆町が私のふるさとです。鳥取といえば、砂丘を思い浮かべられるかと思いますが、真反対の位置広島岡山寄り、山に囲まれた正に自然豊かな田舎で育ちました。木登りや田植え、父が仕事にしていた炭焼き小屋と一緒に泊まったり、野草を沢山採って保存食にしたり…。

15歳で三重県の平田紡績に就職（最後の集団就

職の頃）し、寮生活しながら二部制の暁高校に4年間通い、真面目に働き（早番は朝5時から遅番は夜10時迄）学び、大学は昼間の短大に通い、保母資格を得て現在の仕事に至っています。

今こうした たより に載せていただける自分が在るのは、貧しくも正義感強く真面目で働き者の鳥取県人の気質？と、豊富な自然の中での体験をベースに、第二の故郷三重県で、志（こころ）豊かな人たちに恵まれ、人としてどうあるべきか沢山のことを学ばせて頂けてきたからと感謝の気持ちでいっぱいです。

より良い社会にと願い、微力ながら私も皆さんと共に頑張りたいと思います。

（下大久保町 佐野明子）

編集後記

ラジオもテレビも通常の放送を中断して「ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。頑丈な建物や地下に非難して下さい」▼すわ何事かとあわてた人もいただろう。新幹線は止まり、早々と休校を決めた学校もあったとか▼しかしそのころすでにミサイルは日本のはるか東に通り過ぎていた▼「ミサイルは北海道上空を通過し襟裳岬沖に落下した模様」これもおかしい。上空は550kmの宇宙空間だし、襟裳岬沖とは1000kmも東のカムチャツカ半島の南だ▼北朝鮮の愚行は許せないが、北朝鮮を利用する安倍政権はもっと許せない▼「政府やメディアの言うことを鵜呑みせず、『空気』に流されないようにしましょう。」と石田議員は書いているが、全く同感だ▼モリ・カケ問題から目をそらし支持率回復の絶好の機会と彼らは考えているかも知れないが、そうは行くものか▼「♪心ひとつに 声を合わせて アベは辞めろ アベは辞めろ」（道家さん）こんなおかしな政権にはただちに退場して貰おう。

（よ）